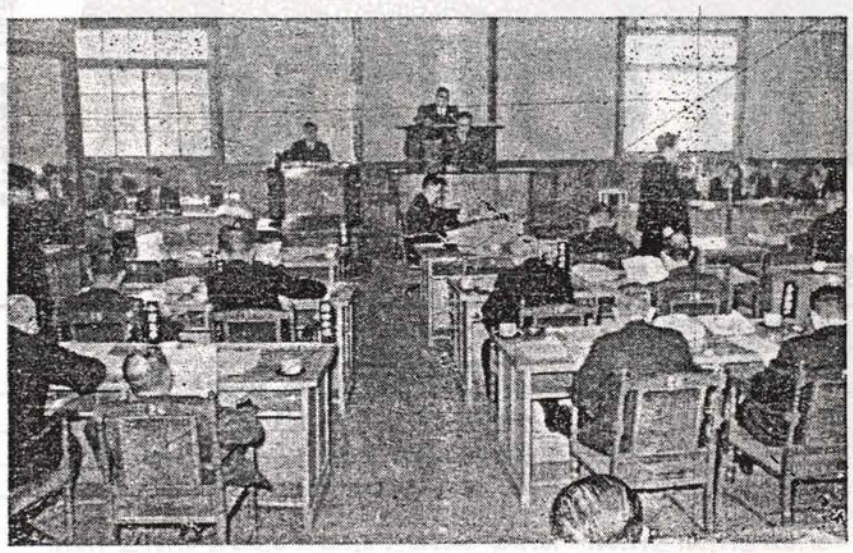
広報るもい

発行所
留萌市役所
電話（代）270番
編集人
総務課長 田邊勝郎
留萌市幸町三丁目
印刷所 金子印刷所
（毎月1回 1日發行）

2月中の人口のうごき

世帯数				8,461世帯
總人口				39,207人
		男		19,691人
		女		19,516人
	出生	死亡	轉入	轉出
男	21人	11人	58人	124人
女	28人	8人	53人	83人
計	49人	19人	111人	207人



第一回定例市議會の33年度豫算など審議

昭和三十三年度予算を主とする第一回定例市議会は三月六日招集され十二日に閉会しました。その主な議案内容は次のとおりです。

▲昭和三十三年度留萌市歳入歳出予算

この予算の編成方針について寺井助役は大要次のように説明しました。

この予算は、政策的なものは一應計上を保留して、義務的なものや一般行政上絶対必要とする備品、消耗品そういったものだけを計上した骨格予算である。

何故こういう予算を編成したかというと、地方財政制度が昭和三十三年度に大きく改正されるわけですが細部にわたってどういう具合に改正されるのか不明であり、もう一つは、本月中に市長の改選が行われるに当つて前市長が政策予算を提案しこれが議決された場合は、後任の市長が制約を受けるようなことになる。このような観点から政策予算は当初からは提出しておかないほうがよい、そのほうが良心的である、さように考えて政策費は計上しておらないのである。

（予算内容は三頁にのつております）

▲昭和三十三年度留萌市上水道費歳入歳出予算

▲全 國民健康保険東病院費歳入歳出予算

▲全 國民健康保険西病院費歳入歳出予算

▲全 國民健康保険診療所費歳入歳出予算

▲全 恩給基金歳入歳出予算

▲全 共用需品歳入歳出予算

▲全 奨學資金歳入歳出予算

▲一時借入金について

昭和三十三年度各会計の予算内の支出をするため次のように一時借入をする。

一般会計	六千万円
上水道費	五百万円
国民健康保険費	三百万円
東病院費	六百万円
西病院費	六百万円

▲第十一回短期公債証券發行條例の制定

昭和三十三年度において三千万円以内の短期公債証券を發行しようとするもの。

▲青年學級の開設について

昭和三十三年度中に次の場所で青年学級を開設しようとするもの。

三泊小学校、禮受小学校
大和田炭鉱従業員研修所
藤山小学校、中幌小学校
幌糠中学校、峠下小学校
樽真布小学校

▲寄附について

留萌機船底曳網漁業協同組合から、南岸船舶給水施設増設を條件として金拾万円の寄附の申出があつたもの。

▲市税條例の一部改正

国民健康保険税の納期を次のとおりとするもの。

第一期	六月一日から同月二十五日まで
第二期	七月一日から同月二十五日まで
第三期	八月一日から同月二十五日まで
第四期	九月一日から同月二十五日まで
第五期	十月一日から同月二十五日まで
第六期	十一月一日から同月二十五日まで
第七期	十二月一日から同月二十五日まで
第八期	一月一日から同月二十五日まで
第九期	二月一日から同月二十五日まで
第十期	三月一日から同月二十五日まで

▲樺太引揚無縁故者住宅の譲受けについて

昭和二十三年に建てられた樺太引揚無縁者住宅九棟（旭町）を無償で国から譲受けようとするもの

▲建物寄附及び敷地の借上について

港南中學校教員住宅として同校PTAから一棟一戸の建物の寄附申出と同建物の敷地を借上げようというもの。

決議 議会は一日ソ漁業交渉並びに安全操業問題の早期妥結に関する決議」を行い政府をはじめ関係各方面に送りました。

請願

▲福對協事業の助成について

勤労者の福祉向上のため福対協の事業に対して補助をしてほしい。

留萌地区労働福祉對策協議会長 久保田 猛

▲消火栓の設置について

濱中町に消火栓と器材の増置をしてほしい。

濱中消防第八分団長

濱中消防後援会長

▲三泊假乘降場の設置について

三泊町に假乘降場の設置と、客車の増結を国鉄に運動してもらいたい。

三泊町菊地春吉外五十名

就任に當つて

市長 橋本作市

この度市民各位多数の熱烈なる御支援、御援助によつて市長に再選されましたことは、洵に光栄とするところであり、感激に堪えない次第であります。

この上は市民各位の心を心とし、過去四年間の経験を生かし市行政運營のため御期待に應うべく最善を盡す決意であります。

今更申し上げるまでもなく本市は、〝住むために快適な留萌〟建設の理想を掲げて邁進しつゝありますが。前途には、財政再建の維持推進、留萌港の整備擴充、農漁業と中小企業の振興、文教施設の强化、福祉厚生施設の充実など各般に亘る難問題が山積しており、この政策実現はまことに容易ならざるものがあります。しかしながら私は鄉土愛の一念に徹し、あらゆる困難を克服して市勢振興の大道を邁進せんとするものであります。

どうか四万市民各位の絶大なる御支援御協力を切にお願い申し上げるものであります。

（写眞は新市長）

工場火災を無くしましょう

昭和三十年から今迄に本工場の火災が四十棄、北都大和砿業所製材所と三件もあり、その原因は全部軸受（メタル）の摩擦熱から出ております。これは留萌市の産業発展及び市經済に與えた影響は極めて大きいものがあります。

消防本部としては、かような火災を撲滅するため各関係工場に対し充分な警告を発しましたが、その他の工場においても一そうの注意を喚起して火災の發生防止に努力して下さい。

尚軸受の摩擦熱による火災は次の事項によつて發生します。

1 軸受のメタル摩耗（通稱ガタを生じて片減りする）により一部に摩擦抵抗を生じ発熱する。

2 軸受メタルの油溝の摩耗により円滑な注油が行われず油膜の形成を阻み發熱する。

3 注油の不完全。

4 振動によりメタルが破損溶解の狀態にあるのを知らず使用することにより發熱。

この發熱狀態に対し鋸屑等の可燃物が附着することにより着火炎上しておりますこの様なわけですから一般の動力を使用する工場においても次の各項について現場をよく檢討され注意して頂きたいものです。

記

一、工場内の清掃、整頓、終業後の戸締り。

一、機械器具の通常点檢、手入整備

一、電気設備の再点檢

一、油類の格納油布の完全処理をする。

一、火氣使用及び殘火処理の完璧を期する。

一、喫煙室以外の喫煙禁止

一、夜警番の配置及び火災感知器の設備

一、消火器具の設備

特に消防計画を樹て訓練を実施することが大切です。

「防火にはわたしもあなたも責任者」

春は大火の季節…

4月20日から
5月3日まで
春の火災豫防運動が行われます

これから春にかけて非常に火災が増えるからです

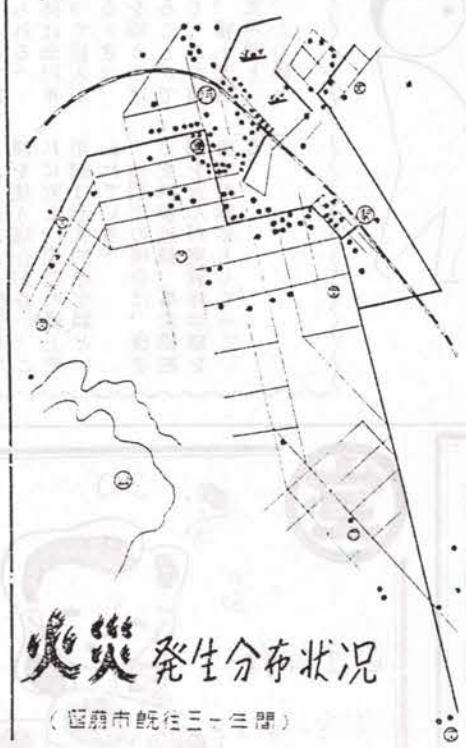
その原因……

1. 建物の大半が木造家屋で、密集している
2. 冬から春にかけて乾燥した北西の季節風が吹きまくる。煙突の飛火による事故が多い
3. 消防施設や水利の便が充分でない
4. 市民の火災に対する注意力の不足が火事を起している

「防火には私も
あなたも責任者」

私達の平和な家庭を守るため、火災予防に御協力下さい

留萌市消防本部



◎綠丘小學校の通學区域
東雲町、南町、千鳥町の一部

校名は綠丘小學校

當分は東光・留中で授業

千鳥町に新設される小學校の校名を一般から募集し選考した結果「綠丘」ときまりました。本校は四月一日から開校し、校舎ができ上るまで一、三、五年生は東光小學校、二、四、六年生は留朋中學校の校舎で授業を行うことになつております。

綠丘小学校の児童數、学級編成は次のとおりです。

學年別	児童數	學級數	教室數
一年	三八	一	一
二年	四七	一	一
三年	六一	二	二
四年	五〇	一	一
五年	五九	二	二
六年	三二	一	一
計	二八七	七	七

小學校の通學区域を変更

綠丘小学校の新設によつて四月一日から次のように通学区域が變更になりました。

◎留朋小学校の通学区域
大町、港町、幸町、明元町、本町、宮園町、靜町
見晴町の一部、瀬越町、濱中町の一部、沖見町

◎東光小學校の通學区域
錦町、開運町、末廣町、栄町、船場町、花園町、旭町、見晴町の一部、住之江町、高砂町、泉町、野本町、千鳥町の一部、堀川町、元川町、五十嵐町

❸今月のお米の配給

内地米 十四日
五等米 六日
準内地米 二日
外米 十五日

右のほかもち米は自由に売つています。

❸道博の前賣券

本年七月五日から八月三十一日まで札幌、小樽両市で開かれる北海道博覧会の前売券を市役所商工係で本月十五日まで、あつせんしてますから希望の方はお出で下さい。

札幌会場前売券 一三〇円
小樽〃 八五円